



若手社員との 座談会を開催

2021年12月8日、各部を代表する一般社員7名と役員5名で座談会を初開催
『EVシフトへの対応』について若手を感じる不安や疑問に対し役員が回答しました。

まずは、大橋社長より「自動車産業のカーボンニュートラル化」の背景とEVシフトが進展しても全社員の雇用を守っていくための方針説明がおこなわれました。
若手社員からは「EVシフトに対応していくために私達がやるべきことは何か?」といった質問が多く担当役員より「大橋ものづくりの付加価値を向上するための知識習得」「既存技術を最大限に生かした拡販「自動車部品以外のものづくりへ挑戦」など具体的なアクションプランの説明がおこなわれました。

今回の座談会は大橋鉄工社員の結束力をさらに強めることができたものだと思います。
EVシフトへの対応は難しいものではあるが、見方を変えれば会社ももっと良くなるチャンスでもある。
みんなで知恵を絞り、アイデアを出し合い、前向きにチャレンジし、道を切り開いていくために
今後も座談会を開催し様々なテーマについて話し合っていきたいと思います。

